

(別紙2)

論文審査の結果の要旨

論文提出者氏名 河西 由美子

本論文は、初等中等教育における情報リテラシーの育成方法について、1) 情報リテラシー概念の誕生と地域による受容の差 2) 日本における情報リテラシー教育の課題 3) 今後の情報リテラシー教育の発展のための教育方法および人材の専門性に関する提言という観点からまとめたものである。日本の教育実践現場に構成主義的学習観に基づく情報リテラシー教育を適用することの意義を明らかにし、これに基づいた新しい提言を行った。委員からは理論枠組み・実証的研究・提言の関係にやや荒削りな部分があるという指摘もあったが、総合的にみて本研究が博士号に値することについて審査委員全員が合意した。

よって、本審査委員会は、本論文が博士(学際情報学)の学位に相当するものと判断する。